

# 初めての食品、制限解除に向けて特定の食品を

## お子さんに食べさせる時の注意点

### 準 備

- (1) お子さんの体調の良い時に与えてください。  
風邪気味、嘔吐、下痢等の体調の悪いときは延期してください。
- (2) 初めての食品はご家庭で与えてください。  
万が一を考え、保育園、外出先、旅先では与えないでください。
- (3) 少なくとも責任の持てる一人の大人が、お子さんに集中できる状態で与えてください。家事、他の児の世話のため等の気が散る環境は避けてください。
- (4) 食品を与えた後、お子さんの何らかの症状を観察できるように少なくとも2時間は確保し、次の用事などは入れないでください。

### 実 際

- (5) 医師の指示があった食品を、まず少量（医師の指示量）与え、約 10 分間観察してください。アレルギー反応は一般的に 30 分以内に出現し、3 時間くらいで消失します。
- (6) 最初の少量の摂取で、なんら症状が出ない場合は、医師の指示量を追加して接種させてください。
- (7) 注意すべき点  

軽傷	新しい赤い発疹、口の周りの蕁麻疹
中等症	唇の腫れ、嘔吐、全身の蕁麻疹、顔面の腫れ 等
重症	表を参照（もし余裕があれば、携帯等で写真を撮っておいてください）
- (8) この作業を行う前に、食品接種後に症状がでた場合を想像し、その時の対応を頭の中で整理（シミュレーション）しておいて下さい。  
例) ケトチフェンシロップは？ 病院は？ 他

すこやか小児科

説明日時 月 日